

編集後記

世間を震撼させた神奈川県相模原市の障害者施設での殺傷事件は、インクルーシブな共生社会の実現に向けた課題をいま一度整理する必要性を感じさせます。「重度障害者は安楽死させるべきだ、不幸をつくる」という優生思想を思い起こさせるような容疑者の発言には憤りを覚えますが、リハビリテーションの理念、国際生活機能分類(International Classification of Functioning, Disability and Health: ICF)をベースに日々の実践に取り組む理学療法士界が「障害のある人とともに明日の社会を創る」という想いで地道に共生社会を築く努力を続けることが犠牲となった方々に報いることになると思います。

さて、今月号の特集は「生活支援につなぐ小児理学療法」です。30数年前、私が新生児集中治療室(neonatal intensive care unit: NICU)での早期理学療法にかかわっていた頃、「元気に育ってほしい」という祈りのような母親の心の叫びをいつも背中に感じていました。それだけに児の生育ステージに寄り添った家族支援を第一にしようと強く思い、統合保育のために役場担当者と折衝したり、入園が許可された際には園生活の指導に向かい、さらに小学校入学では市の教育委員会と話し合ったり、就学願いの手紙をしたためたことが思い出されます。

山本論文では重症心身障害児に対する呼吸管理や姿勢ケアによる生活リズムの変容を明示され、重症児とその家族の生涯にわたるごく当たり前の日常生活機能の支援こそが「生活支援」であり、彼らの「生きていく力」につながるとの氏の指摘には共感します。楠論文では増加傾向にある発達性協調運動障害児の評価法と動的柔軟性を高める指導法を、浅野論文では一般病院におけるNICUから継続した予防的外来理学療法の取り組みとその効果について、桑原論文では地域療育センターを中心とした家庭支援、保育・学校支援などの切れ目のない療育や地域生活につなげることが重要と論じています。高橋論文では児童デイサービスの設置基準と現状について事例を交えて個別支援から生活支援について詳細に解説されていますが、氏が指摘されているように放課後等デイサービスなども含めた児童の通所支援事業に日本理学療法士協会が積極的に取り組む必要性を強く感じます。神田論文では訪問小児リハビリテーションや常時医療ケアを必要とする在宅の子供たちの外出支援活動とその意義について述べられています。

いずれの論文からも、児の将来を見据えた家族・生活支援をしてこそ小児の理学療法だという信念が伝わってきます。

私事で恐縮ですが、このたび長年携ってきました編集委員の任を無事終えることができました。読者の皆様のおかげだと感謝しております。本ジャーナルと理学療法士界のさらなる発展を願っております。ありがとうございました。

(鶴見隆正)

理学療法ジャーナル

第50巻 第10号

2016年10月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 本体1,800円+税

発行	株式会社 医学書院
代表者	金原 優
	☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話	本誌編集室直通(03)3817-5704 (担当: 吉田・佐井・川上・前野) 販売部直通(03)3817-5659
ファクシミリ	(03)3815-7802
E-mail	ptj@igaku-shoin.co.jp
Web	http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ptj/
振替口座	00170-9-96693 番
印刷所	三報社印刷(株) ☎ (03)3637-0005
広告申込所	(株)医薬広告社 ☎ (03)3814-1971

2016年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)
冊子版 19,920円
冊子+電子版/個人 22,920円
電子版/個人 19,920円
冊子版/学生割引 15,960円
冊子+電子版/学生割引 18,960円
電子版/学生割引 15,960円

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2016. Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **[COPY]** <出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- * 「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。

編集顧問

安藤 徳彦
上田 敏
大川 弥生
高橋 正明
鶴見 隆正
奈良 勲
福屋 靖子

編集委員

網本 和
内山 靖
金谷 さとみ
高橋 哲也
永富 史子
福井 勉
山田 英司
横田 一彦
吉尾 雅春

編集同人

稲貝 恵美
伊橋 光二
上田 陽之
大場 みゆき
岡西 哲夫
沖田 実
小塚 直樹
日下 隆一
河野 礼治
酒井 桂太
佐藤 秀一
佐藤 房郎
関屋 昇
塚本 利昭
富樫 誠二
富田 昌夫
長澤 弘
長野 由紀江
中林 美代子
中村 春基
野添 匡史
濱出 茂治
備酒 伸彦
日野 工
深浦 順一
福田 恵美子
二木 淑子
星 文彦
丸田 和夫
諸橋 勇
八木 麻衣子